



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月7日

上場会社名 株式会社ヤマウラ 上場取引所 東・名
コード番号 1780 URL <http://www.yamaura.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山浦 正貴
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部 (氏名) 鎌田 潤 (TEL) 0265-81-6070
統括マネージャー
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	8,431	18.6	826	△5.4	873	△4.1	567	1.1
2025年3月期第1四半期	7,106	△19.8	873	△15.0	910	△8.3	561	△16.0

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 630百万円(△0.8%) 2025年3月期第1四半期 635百万円(△7.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	29.97	—
2025年3月期第1四半期	29.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	31,634	23,587	74.6
2025年3月期	30,835	23,268	75.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 23,587百万円 2025年3月期 23,268百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	7.50	—	16.50	24.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,085	21.8	1,950	23.4	2,340	45.2	1,666	57.2	88.02
通期	38,659	8.6	4,177	7.3	4,721	19.0	3,137	4.5	165.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	21,103,514株	2025年3月期	21,103,514株
2026年3月期1Q	2,176,287株	2025年3月期	2,176,287株
2026年3月期1Q	18,927,227株	2025年3月期1Q	18,927,228株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(収益認識関係)	8
3. 補足情報	9
(1) 受注の状況	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期における国内経済は、雇用・所得環境の改善のもとで、緩やかな景気回復が継続しました。しかしながら、米国の通商政策などによる金融資本市場の変動、関税問題に起因する物価上昇による原材料価格の高騰、急激な為替変動など、景気を下押しするリスクが存在しております。国内の建設市場においては、国内の政策金利の動向が資金調達環境や不動産売買市場へ及ぼす影響が注目されているものの、物価高による販売価格及び賃料の下支えがあったことを背景に、国内の市況は引き続き活況を呈しています。当社の収益事業においては、住宅や工場・オフィス等の各セクターにおいて、高水準で推移しています。加えて、建築費の上昇から新規新築物件の価格高騰がみられるなか、原価通減に努めてまいりました。このような事業環境のもと、当社グループは2025年5月14日に「中期経営計画2025」を公表し、2028年までにROEを13～14%以上に改善させ、成長を加速させると共に、株主資本政策を充実させるためのあらゆる施策を講じることで企業価値を向上させ、株主の皆様の期待に応えることを目指しております。

このような状況のもと、各事業部でのドメインの強化と部門間連携を一層強め、DXを推進してヤマウラブランドの強化を図り、新規顧客の開拓推進、新規分野での受注の確保に努めてまいりました。またBIMをはじめとするICTの一層の強化を推進して設計・提案力の向上、生産性の向上に努め、受注確保に努めてまいりました。

建設業界においては、民間の設備投資は堅調に推移してはいるものの、建設資材の価格高騰、2024年問題に起因する納期遅延、人手不足などの影響で厳しい経営環境が続いております。

このような環境下にあって、当社グループの当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は84億31百万円、前年同期比13億24百万円(18.6%)の増収、営業利益は8億26百万円、前年同期比47百万円(△5.4%)の減益、経常利益は8億73百万円、前年同期比37百万円(△4.1%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億67百万円、前年同期比6百万円(1.1%)の増益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、316億34百万円、負債につきましては、80億47百万円となりました。また、純資産につきましては235億87百万円となりました。これらにより、当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は74.6%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

構造的な問題でもある技術者・技能者の不足、米国の通商政策上のリスク、原材料価格の高騰や人件費の増加など、建設業界の先行きは依然不透明な状況の中、当社グループとしましては、建設事業・エンジニアリング事業・開発事業等のそれぞれの連携を強め、シナジー効果を発揮し、健全な財務体質を背景として市場ニーズを的確に捉えた事業を積極的に推進して収益の確保に取り組んでまいります。連結業績予想につきましては、2025年5月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	12,240,900	12,092,556
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	6,753,947	7,421,139
電子記録債権	727,177	771,351
販売用不動産	2,108,746	2,017,642
未成工事支出金	1,555,465	1,728,763
開発事業等支出金	611,084	528,052
材料貯蔵品	40,979	48,572
未収入金	359,000	451,527
その他	84,475	72,088
流動資産合計	24,481,777	25,131,693
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	4,735,203	4,774,950
機械、運搬具及び工具器具備品	2,485,843	2,547,920
土地	1,451,315	1,451,955
建設仮勘定	181,082	231,991
減価償却累計額	△5,249,434	△5,319,006
有形固定資産合計	3,604,009	3,687,811
無形固定資産	70,366	70,143
投資その他の資産		
投資有価証券	2,209,153	2,309,493
長期貸付金	29,693	27,939
退職給付に係る資産	64,228	61,830
敷金及び保証金	84,955	84,292
長期未収入金	2,733,843	2,733,843
その他	295,471	265,292
貸倒引当金	△2,737,954	△2,737,783
投資その他の資産合計	2,679,391	2,744,908
固定資産合計	6,353,768	6,502,863
資産合計	30,835,545	31,634,557
負債の部		
流動負債		
工事未払金等	2,431,106	2,518,795
未払法人税等	342,663	258,994
契約負債	2,548,773	3,085,627
賞与引当金	579,000	474,500
役員賞与引当金	52,000	—
完成工事補償引当金	68,175	64,180
株主優待引当金	170,000	169,976
その他	1,274,033	1,387,917
流動負債合計	7,465,753	7,959,992
固定負債		
長期未払金	24,139	24,139
資産除去債務	13,155	13,167
その他	63,591	49,911
固定負債合計	100,885	87,218
負債合計	7,566,639	8,047,211

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,888,492	2,888,492
資本剰余金	1,995,602	1,995,602
利益剰余金	18,189,807	18,444,736
自己株式	△831,160	△831,160
株主資本合計	22,242,742	22,497,671
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	953,652	1,021,962
退職給付に係る調整累計額	72,512	67,712
その他の包括利益累計額合計	1,026,164	1,089,674
純資産合計	23,268,906	23,587,346
負債純資産合計	30,835,545	31,634,557

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高		
完成工事高	6,836,081	8,050,334
開発事業等売上高	270,544	381,170
売上高合計	7,106,626	8,431,505
売上原価		
完成工事原価	5,403,137	6,638,991
開発事業等売上原価	206,429	301,949
売上原価合計	5,609,566	6,940,940
売上総利益		
完成工事総利益	1,432,944	1,411,343
開発事業等総利益	64,115	79,221
売上総利益合計	1,497,059	1,490,564
販売費及び一般管理費	623,136	663,822
営業利益	873,923	826,741
営業外収益		
受取利息	2,235	2,226
受取配当金	26,992	39,467
受取手数料	—	323
貸倒引当金戻入額	15,363	—
その他	1,522	6,933
営業外収益合計	46,113	48,951
営業外費用		
支払利息	2,207	1,802
その他	7,120	523
営業外費用合計	9,327	2,325
経常利益	910,709	873,367
税金等調整前四半期純利益	910,709	873,367
法人税、住民税及び事業税	349,572	306,139
四半期純利益	561,136	567,228
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	561,136	567,228

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	561,136	567,228
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	75,005	68,310
退職給付に係る調整額	△272	△4,800
その他の包括利益合計	74,733	63,510
四半期包括利益	635,870	630,738
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	635,870	630,738
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	建設事業	エンジニア リング事業	開発事業等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,155,601	680,480	270,544	7,106,626	—	7,106,626
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	6,131	6,131	△6,131	—
計	6,155,601	680,480	276,675	7,112,757	△6,131	7,106,626
セグメント利益	1,011,837	67,949	18,315	1,098,102	△224,179	873,923

(注) 1. セグメント利益の調整額△224,179千円には、セグメント間取引消去2,969千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△227,149千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書上の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額(注) 2
	建設事業	エンジニア リング事業	開発事業等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,520,724	529,579	381,200	8,431,505	—	8,431,505
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	6,131	6,131	△6,131	—
計	7,520,724	529,579	387,332	8,437,636	△6,131	8,431,505
セグメント利益	1,070,465	10,559	26,747	1,107,772	△281,030	826,741

(注) 1. セグメント利益の調整額△281,030千円には、セグメント間取引消去△1,009千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△280,020千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書上の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費 73,363千円	78,769千円

(収益認識関係)

当社グループの収益認識の時期別に分解した内容は次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			
	建設事業	エンジニアリング事業	開発事業等	計
売上高				
一定の期間にわたり移転される財・サービス	6,012,678	677,069	—	6,689,748
一時点で移転される財・サービス	142,922	3,410	254,210	400,543
顧客との契約から生じる収益	6,155,601	680,480	254,210	7,090,292
その他の収益	—	—	22,464	22,464
連結会社間の売上高	—	—	△6,131	△6,131
外部顧客への売上高	6,155,601	680,480	270,544	7,106,626

(注) その他の収益は、不動産賃貸収入であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			
	建設事業	エンジニアリング事業	開発事業等	計
売上高				
一定の期間にわたり移転される財・サービス	7,389,998	524,502	—	7,914,500
一時点で移転される財・サービス	130,726	5,077	364,193	499,997
顧客との契約から生じる収益	7,520,724	529,579	364,193	8,414,498
その他の収益	—	—	23,138	23,138
連結会社間の売上高	—	—	△6,131	△6,131
外部顧客への売上高	7,520,724	529,579	381,200	8,431,505

(注) その他の収益は、不動産賃貸収入であります。

3. 補足情報

(1) 受注の状況

個別受注実績

(百万円未満切り捨て)

	受注高	
2026年3月期第1四半期	9,204百万円	62.9%
2025年3月期第1四半期	5,649百万円	△ 11.2%

- (注) 1. 受注高は、当四半期までの累計額。
2. パーセント表示は、前年同四半期比。

受注工事高の官民内訳

(単位：百万円)

区 分			2026年3月期 第1四半期		2025年3月期 第1四半期		前年同四半期比 (%)
建 設 事 業	建 築	官公庁	889	(9.7)	344	(6.1)	158.1
		民 間	7,264	(78.9)	4,139	(73.3)	75.5
		計	8,153	(88.6)	4,483	(79.4)	81.9
	土 木	官公庁	79	(0.9)	312	(5.5)	△74.7
		民 間	167	(1.8)	44	(0.8)	273.4
		計	247	(2.7)	357	(6.3)	△30.9
	小 計	官公庁	968	(10.5)	657	(11.6)	47.3
		民 間	7,432	(80.7)	4,184	(74.1)	77.6
		計	8,400	(91.3)	4,841	(85.7)	73.5
エンジニアリング事業		官公庁	14	(0.2)	38	(0.7)	△61.5
		民 間	748	(8.1)	723	(12.8)	3.4
		計	763	(8.3)	762	(13.5)	0.1
計		官公庁	983	(10.7)	696	(12.3)	41.2
		民 間	8,180	(88.9)	4,907	(86.9)	66.7
		計	9,163	(99.6)	5,604	(99.2)	63.5
開 発 事 業 等			40	(0.4)	45	(0.8)	△10.2
合 計			9,204	(100.0)	5,649	(100.0)	62.9

- (注) 1. () 内のパーセント表示は、構成比率。
2. 百万円未満は、切り捨てて表示しております。

[個別受注実績に関する定性的情報等]

当四半期の個別受注実績は上記のとおりであります。

受注実績は9,204百万円（前年同四半期比62.9%）となりました。